2025年10月期(2025年4月14日~2025年10月10日)決算短信

2025年11月25日

ファンド名 グローバルX S&P500 キャッシュフロー・トップ100 ETF 上場取引所 東証

コード番号 356A

連動対象指標 S&P 500 Quality FCF Aristocrats Index (配当込み、円換算ベース)

主要投資資產 株式

売 買 単 位 1口

管理会社Global X Japan株式会社 <u>URL https://globalxetfs.co.jp/</u>

代表者名(役職名)代表取締役社長 (氏名)藤岡 智男

問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)仁木 大介 TEL (03)3528-8555

有価証券報告書提出予定日 2025年12月26日

分配金支払開始日 分配金の支払いは行いません

I ファンドの運用状況

1. 2025年10月期の運用状況(2025年4月14日~2025年10月10日)

(1)資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資	資産	現金・預金・そ (負債控	たの他の資産 除後)	合計(純	資産)
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期	34, 806	(97.6)	867	(2.4)	35, 673	(100.0)

(2)設定・解約実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2025年10月期		28, 200	1, 350	26, 850

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 ((③/当計算期間末発行済口数)×100)
	百万円	百万円	百万円	円
2025年10月期	36, 584	910	35, 673	132, 864

(4)分配金

	100口当たり分配金
	<u> </u>
2025年10月期	0

2. 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更

無

② ①以外の変更

無

Ⅱ 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

2025年10月10日現在 金 額 (円) 資産の部 流動資産 預金	(1) 【其旧为照仪】	Anha a LLII
 童産の部 流動資産 預金 コール・ローン 株式 34,806,265,派生商品評価勘定 未収配当金 差入委託証拠金 259,385,流動資産合計 36,584,443,資産合計 36,584,443,負債の部 流動負債 派生商品評価勘定 未払金 未払金 未払金 未払金 未払金 お金 が生商品評価勘定 未払金 おの他未払費用 603,流動負債合計 910,519,負債合計 910,519,負債合計 純資産の部 元本等 元本 26,850,000,利余金 期末剩余金又は期末欠損金(△) 8,823,924, 		第1期
 資産の部 流動資産 預金 1,485,398, コール・ローン 18,344, 株式 34,806,265, 派生商品評価勘定 1,963, 未収配当金 差入委託証拠金 259,385, 流動資産合計 36,584,443, 資産合計 済(あ) 流生商品評価勘定 派生商品評価勘定 未払金 第生商品評価勘定 未払受託者報酬 293, 未払委託者報酬 293, 未払委託者報酬 第21, その他未払費用 603, 流動負債合計 910,519, 負債合計 910,519, 種産の部 元本等 元本 26,850,000, 剰余金 期末剰余金又は期末欠損金(△) 8,823,924, 		
 流動資産 預金 1,485,398, コール・ローン 株式 34,806,265, 派生商品評価勘定 未収配当金 259,385, 流動資産合計 36,584,443, 資産合計 36,584,443, 負債の部 流動負債 派生商品評価勘定 未払金 第293, 未払受託者報酬 293, 未払委託者報酬 293, 未払委託者報酬 36,584,243, 自債合計 603, 流動負債合計 910,519, 負債合計 26,850,000, 剰余金 期末剰余金又は期末欠損金(△) 8,823,924, 		金額(円)
預金 1,485,398, コール・ローン 18,344, 株式 34,806,265, 派生商品評価勘定 1,963, 未収配当金 13,085, 差入委託証拠金 259,385, 流動資産合計 36,584,443, 資産合計 36,584,443, 負債の部 流動負債 ※生商品評価勘定 8, 未払金 907,792, 未払受託者報酬 293, 未払委託者報酬 293, 未払委託者報酬 1,821, その他未払費用 603, 流動負債合計 910,519, 負債合計 910,519, 負債合計 910,519, 純資産の部 元本等 元本 26,850,000, 剰余金 期末剰余金又は期末欠損金(△) 8,823,924,	資産の部	
コール・ローン 18,344,株式 34,806,265,派生商品評価勘定 1,963,未収配当金 13,085,差入委託証拠金 259,385,流動資産合計 36,584,443,資産合計 36,584,443,資産合計 36,584,443,資産合計 36,584,443,資産の部 36,584,443,租債債 36,584,443,租債債 36,584,443,租債債 36,584,443,租債債 36,584,443,租債債 36,584,443,租債債 36,584,443,租債債 36,584,443,租債 36,584,租債 36	流動資産	
株式 34,806,265, 派生商品評価勘定 1,963, 未収配当金 259,385, 差入委託証拠金 36,584,443, 資産合計 36,584,443, 負債の部 (200,000) 流動負債 (200,000) 未払金 907,792, 未払受託者報酬 293, 未払委託者報酬 1,821, その他未払費用 603, 流動負債合計 910,519, 負債合計 910,519, 純資産の部 元本等 元本 26,850,000, 剩余金 期末剩余金又は期末欠損金(△)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1, 485, 398, 729
派生商品評価勘定		18, 344, 384
未収配当金 13,085, 差入委託証拠金 259,385, 流動資産合計 36,584,443, 資産の部 36,584,443, 流動負債 ※ 派生商品評価勘定 8, 未払金 907,792, 未払受託者報酬 293, 未払委託者報酬 1,821, その他未払費用 603, 流動負債合計 910,519, 負債合計 910,519, 純資産の部 元本等 元本 26,850,000, 剩余金 期末剩余金又は期末欠損金(△) 8,823,924,	株式	34, 806, 265, 808
差入委託証拠金259, 385,流動資産合計36, 584, 443,資産合計36, 584, 443,負債の部流動負債派生商品評価勘定8,未払金907, 792,未払受託者報酬293,未払委託者報酬1, 821,その他未払費用603,流動負債合計910, 519,負債合計910, 519,純資産の部元本等元本26, 850, 000,剰余金期末剰余金又は期末欠損金(△)期末剰余金又は期末欠損金(△)8, 823, 924,	派生商品評価勘定	1, 963, 379
 流動資産合計 36,584,443, 資産合計 36,584,443, 負債の部 流動負債 派生商品評価勘定 未払金 907,792, 未払受託者報酬 その他未払費用 603, 流動負債合計 910,519, 負債合計 26,850,000, 剰余金 期末剰余金又は期末欠損金(△) 8,823,924, 	未収配当金	13, 085, 717
 資産合計 36,584,443, 負債の部 流動負債 派生商品評価勘定 未払金 907,792, 未払受託者報酬 293, 未払委託者報酬 たの他未払費用 603, 流動負債合計 910,519, 負債合計 910,519, 純資産の部 元本等 元本 26,850,000, 剰余金 期末剰余金又は期末欠損金(△) 8,823,924, 	差入委託証拠金	259, 385, 783
(負債の部 流動負債 派生商品評価勘定 未払金 ・ 未払受託者報酬 ・ 表払受託者報酬 ・ その他未払費用 ・ 名のの表払費用 ・ 名のの表しましましましましましましましましましましましましましましましましましまし	流動資産合計	36, 584, 443, 800
 流動負債 派生商品評価勘定 未払金 完好記者報酬 完少税未払費用 会の他未払費用 有債合計 負債合計 有債合計 有債<	資産合計	36, 584, 443, 800
 派生商品評価勘定 未払金 泉07,792, 未払受託者報酬 その他未払費用 603, 流動負債合計 負債合計 純資産の部 元本等 元本 カキシスは期末欠損金(△) 表別のである。 表別ののののである。 表別のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	負債の部	
未払金 907, 792, 未払受託者報酬 293, 未払委託者報酬 1,821, その他未払費用 603, 流動負債合計 910,519, 負債合計 910,519, 純資産の部 26,850,000, 元本等 26,850,000, 剰余金 8,823,924,	流動負債	
未払受託者報酬 1,821, その他未払費用 603, 流動負債合計 910,519, 負債合計 910,519, 純資産の部 26,850,000, 元本 26,850,000, 剰余金 期末剰余金又は期末欠損金(△) 8,823,924,	派生商品評価勘定	8, 256
未払委託者報酬 1,821, その他未払費用 603, 流動負債合計 910,519, 負債合計 910,519, 純資産の部 元本等 元本 26,850,000, 剰余金 期末剰余金又は期末欠損金 (△) 8,823,924,	未払金	907, 792, 641
その他未払費用 603, 流動負債合計 910, 519, 負債合計 910, 519, 純資産の部 元本等 元本 26, 850, 000, 剰余金 期末剰余金又は期末欠損金(△) 8, 823, 924,	未払受託者報酬	293, 710
 流動負債合計 負債合計 純資産の部 元本等 元本 契6,850,000, 剰余金 期末剰余金又は期末欠損金(△) 8,823,924, 	未払委託者報酬	1, 821, 186
負債合計 910, 519, 純資産の部 元本等 元本 26, 850, 000, 剰余金 期末剰余金又は期末欠損金(△) 8, 823, 924,	その他未払費用	603, 483
純資産の部 元本等 元本 26,850,000, 剰余金 期末剰余金又は期末欠損金(△) 8,823,924,	流動負債合計	910, 519, 276
元本等元本26,850,000,剰余金期末剰余金又は期末欠損金(△)8,823,924,	負債合計	910, 519, 276
元本 26,850,000, 剰余金 期末剰余金又は期末欠損金(△) 8,823,924,	純資産の部	
剰余金 期末剰余金又は期末欠損金 (△) 8,823,924,	元本等	
期末剰余金又は期末欠損金(△) 8,823,924,	元本	26, 850, 000, 000
	剰余金	
(八工)始(出主十八)	期末剰余金又は期末欠損金(△)	8, 823, 924, 524
(分配华俪稹丛金) 12,417,	(分配準備積立金)	12, 417, 472
	元本等合計	35, 673, 924, 524
	純資産合計	35, 673, 924, 524
負債純資産合計 36,584,443,	負債純資産合計	36, 584, 443, 800

(2) 【損益及び剰余金計算書】

	bt. IIm
	第1期
	自 2025年 4月14日
	至 2025年10月10日
	金 額 (円)
営業収益	
受取配当金	15, 095, 517
受取利息	114, 825
有価証券売買等損益	158, 293, 678
派生商品取引等損益	34, 021, 658
為替差損益	996, 744, 216
その他収益	600, 903
営業収益合計	1, 204, 870, 797
営業費用	
受託者報酬	293, 710
委託者報酬	1, 821, 186
その他費用	1, 278, 877
営業費用合計	3, 393, 773
営業利益又は営業損失(△)	1, 201, 477, 024
経常利益又は経常損失(△)	1, 201, 477, 024
当期純利益又は当期純損失(△)	1, 201, 477, 024
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約	
に伴う当期純損失金額の分配額(△)	_
期首剰余金又は期首欠損金(△)	_
剰余金増加額又は欠損金減少額	7, 979, 351, 500
当期追加信託に伴う剰余金増加額	
又は欠損金減少額	7, 979, 351, 500
剰余金減少額又は欠損金増加額	356, 904, 000
当期一部解約に伴う剰余金減少額	
又は欠損金増加額	356, 904, 000
分配金	_
期末剰余金又は期末欠損金(△)	8, 823, 924, 524

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

(里:	要な会計方針に係る事項に関す	
		第1期
	項目	自 2025年 4月14日
		至 2025年10月10日
1.	有価証券の評価基準及び評価を	株式
	価方法	移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。
		時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場
		(最終相場のないものについては、それに準ずる価額)、又
		は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評
		価しております。
		なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時年に翌字できない東中が認められた場合は、香乳会
		価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会
		社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた
		価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時
		価と認めた価額で評価しております。
		 投資信託受益証券
		12頁 日記文価証分 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。
		時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場
		(最終相場のないものについては、それに準ずる価額)、又
		は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評
		価しております。
		なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評
		価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会
		社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた
		価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的事由をもって時
		価と認めた価額で評価しております。
2.	デリバティブ取引の評価基	先物取引
	準及び評価方法	個別法に基づき、原則として時価で評価しております。
		時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近
		の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっ
		ております。
		為替予約取引
		個別法に基づき、原則として時価で評価しております。
		時価評価にあたっては、原則として計算日の対顧客先物売買
		相場において為替予約の受渡日の仲値が発表されている場合
		には当該仲値、受渡日の仲値が発表されていない場合には発
		表されている受渡日に最も近い前後二つの日の仲値をもとに
		計算しております。
0	ロ光 T 7 8 串 田 の 引 「 甘 26c	☑ 氏町火 △
3.	収益及び費用の計上基準	受取配当金
		原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配
		当金額を計上しております。

	項目	第1期 自 2025年 4月14日
		至 2025年10月10日
4.	その他財務諸表作成のため	(1)外貨建取引等の処理基準
	の基本となる重要な事項	外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規
		則」(平成12年総理府令第133号)第60条に基づき、取引発
		生時の外国通貨の額をもって記録する方法を採用しておりま
		す。但し、同第61条に基づき、外国通貨の売却時において、
		当該外国通貨に加えて、外貨建資産等の外貨基金勘定及び外
		貨建各損益勘定の前日の外貨建純資産額に対する当該売却外
		国通貨の割合相当額を当該外国通貨の売却時の外国為替相場
		等で円換算し、前日の外貨基金勘定に対する円換算した外貨
		基金勘定の割合相当の邦貨建資産等の外国投資勘定と、円換
		算した外貨基金勘定を相殺した差額を為替差損益とする計理
		処理を採用しております。
		(2)計算期間
		当ファンドの第1期計算期間は、2025年4月14日から2025年10
		月10日までとなっております。

(貸借対照表に関する注記)

(対旧ががなら対しの下的)		
項目		第1期 2025年10月10日現在
1.	期首元本額 期中追加設定元本額 期中一部解約元本額	200, 000, 000円 28, 000, 000, 000円 1, 350, 000, 000円
2.	計算期間末日における受益 権の総数	26, 850, 000 □

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

	項目	第1期 自 2025年 4月14日 至 2025年10月10日
1.	その他費用	主に、海外カストディアンに対するカストディフィーであります。
2.	分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(15,811,245円)及び分配準備積立金(0円)の合計額から、経費(3,393,773円)を控除して計算される分配対象額は12,417,472円(100口当たり46円)でありますが、分配を行っておりません。

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

		第1期
	項目	自 2025年 4月14日
		至 2025年10月10日
1.	金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2.	金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク(価格変動、為替変動等)、信用リスク、流動性リスクであります。また、当ファンドの利用しているデリバティブ取引は、株価指数先物取引であります。当該デリバティブ取引は、信託財産が運用対象とする資産の価格変動リスクの低減及び信託財産が運用対象とする資産の価格変動リスクを有しておりま産に属する資産の効率的な運用に資する事を目的とし行っており、株価指数先物取引の変動によるリスクを有しております。外貨建資産の売買代金等の受取りまたは支払いを目的として、投資信託約款に従って為替予約取引を利用しております。
3.	金融商品に係るリスク管理 体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。

Ⅱ 金融商品の時価等に関する事項

	11 金融向品の時間もに関する事が			
	項目	第1期 2025年10月10日現在		
1.	金融商品の時価及び貸借対 照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。		
2.	金融商品の時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記にて記載しております。 (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記にて記載しております。 (3)上記以外の金融商品 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等 しいことから、当該帳簿価額を時価としております。		
3.	金融商品の時価等に関する 事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。		

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第1期 2025年10月10日現在		
	当期の損益に		
	含まれた評価差額(円)		
株式	150, 829, 629		
合計	150, 829, 629		

(デリバティブ取引に関する注記)

通貨関連

	第1期 2025年10月10日現在			
種類	契約額等 (円)		時価(円)	評価損益(円)
		うち		
		1 年超		
市場取引以外の取引				
為替予約取引				
売建	131, 593, 674	_	131, 601, 930	$\triangle 8,256$
アメリカ・ドル	131, 593, 674		131, 601, 930	△8, 256
合計	131, 593, 674		131, 601, 930	△8, 256

(注) 時価の算定方法

為替予約取引

- 1. 計算期間末日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。
- ①計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。
- ②計算期間末日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。
- ・計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場が発表されている場合に は、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに 計算しております。
- ・計算期間末日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物売買相場の仲値を用いております。
- 2. 計算期間末日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。
- 3. 換算において円未満の端数は切捨てております。
- 4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。
- ※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

株式関連

	第1期 2025年10月10日現在			
種類	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
		うち		
		1 年超		
市場取引				
買建	724, 521, 388	_	726, 484, 767	1, 963, 379
合計	724, 521, 388	_	726, 484, 767	1, 963, 379

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

- 2. 契約額等及び時価の邦貨換算は計算期間末日の対顧客電信売買相場の仲値で行っております。
- 3. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 4. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
- 5. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。
- ※ 上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

(関連当事者との取引に関する注記) 該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第1期 2025年10月10日現在
1口当たり純資産額	1,328.64円
(100口当たり純資産額)	(132,864円)